

# 緊急水田農業情報（令和3年3月）



**全国の主食用米の在庫量は大幅に増えています。また米の取引価格も昨年より安くなっています！**

**営農計画書の変更は6月末まで可能となっていますので、飼料用米への転換を検討しましょう！！**



## ◆主食用米の作付上位10道県の民間在庫の状況

単位：玄米万トン

県名	令和2年1月 ①	令和3年1月 ②	対前年同月差 ②-①
北海道	31.1	36.9	+ 5.8
山形	17.5	22.1	+ 4.7
岩手	14.0	17.4	+ 3.4
<b>栃木</b>	<b>14.0</b>	<b>17.3</b>	<b>+ 3.3</b>
宮城	15.5	18.6	+ 3.1
茨城	10.9	12.7	+ 1.8
秋田	24.7	26.4	+ 1.7
新潟	25.9	27.1	+ 1.2
千葉	7.7	8.6	+ 0.9
福島	20.9	20.3	△ 0.5
<b>全国計</b>	<b>295.0</b>	<b>322.0</b>	<b>+ 27.0</b>

農林水産省「米穀の取引に関する報告」

令和3年1月時点での米の民間在庫量は、**前年と比べ全国計で27万トン多く**、栃木県は、**在庫増加量が全国ワースト4位**です。

## ◆本県産の品種銘柄別の相対取引価格（1月時点）

単位：円/玄米 60kg（税込）

品種銘柄	令和2年産（出回り ~R3年1月）②	令和元年産（出回り ~R2年10月）①	価格差 ②-①
コシヒカリ	14,746	15,576	▲ 830
あさひの夢	12,566	14,806	▲ 2,240
とちぎの星	13,663	14,927	▲ 1,264
全国全銘柄平均	14,963	15,716	▲ 753

農林水産省調べ

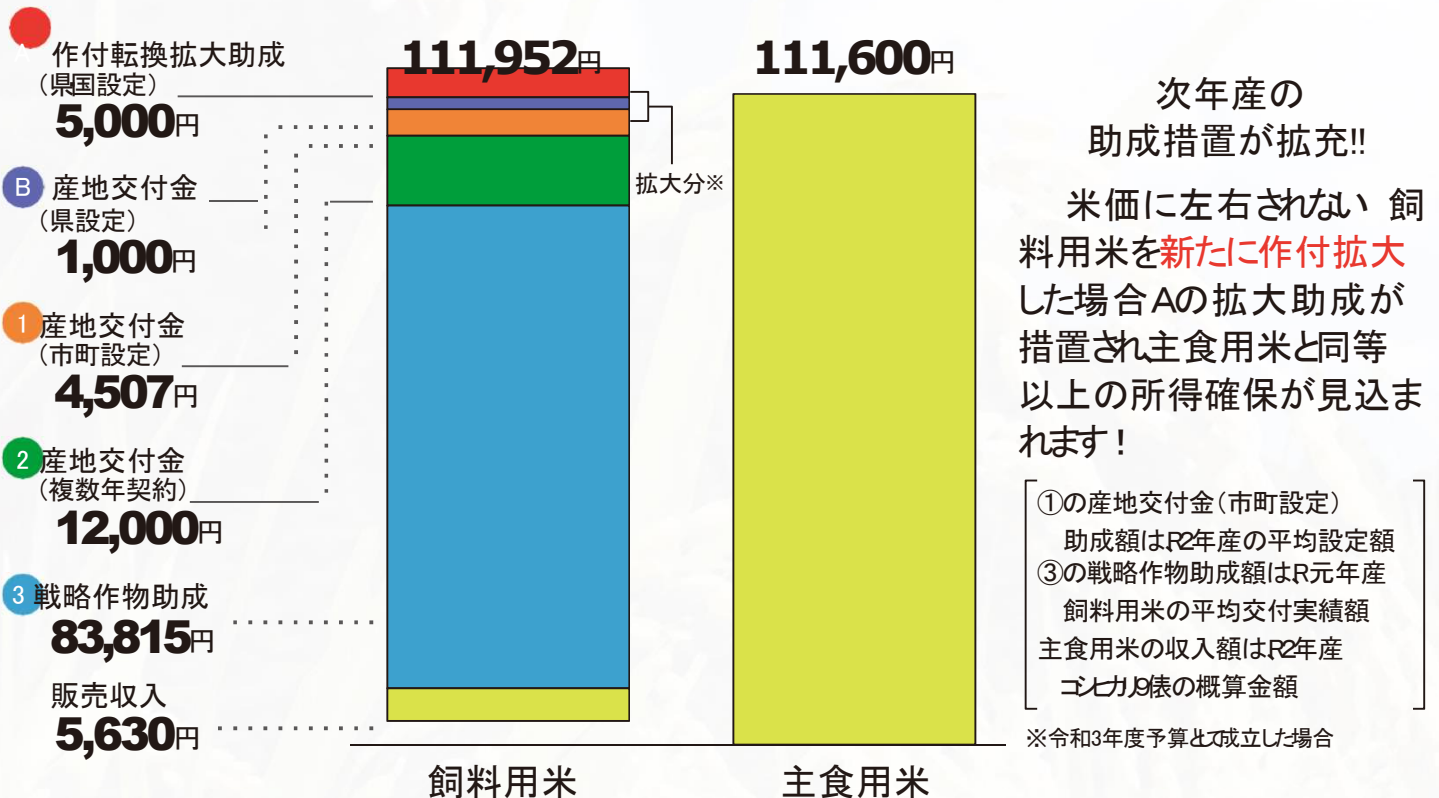
本県産の令和2年産の品種別の相対取引価格は、令和元年産と比べコシヒカリで830円、とちぎの星で1,264円、あさひの夢で2,240円安くなっています。

このまま在庫が積み上がることで需給バランスが崩れ、更なる米価下落が懸念されることから、令和3年産の米の作付にあたっては、作付参考値を目安として、需要に応じた適切な主食用米の生産が必要となります。このため、飼料用米等への作付転換を図りましょう。

# 水田で取り組みやすい飼料用米を作きましょう！

- 令和3年産の飼料用米作付けに対する助成措置が拡充されました。
- 各種助成を活用することで主食用米並みの収入を得ることができます。

## 飼料用米と主食用米の10aあたり収入比較



## 飼料用米に対する主な支援内容

新たな支援策

- A** 作付転換拡大助成... 5,000円/10a [県:2,500円 国:2,500円]
  - 主食用米から飼料用米等に転換拡大した生産の場合 (飼料用米の他米粉用米輸出用米麦大豆(いずれも基幹作も対象) ※令和3年度予算として成立した場合)
- B** 産地交付金(県設定)... 1,000円/10a
  - 県が設定する生産性向上に資する取組に基づいた生産の場合

継続となる主な支援策

- ①** 産地交付金(市町設定)... 0~9,000円/10a
  - 市町が設定する生産性向上に資する取組に基づいた生産の場合 ※市町(再生協)によって設定の有無単価が異なります。
- ②** 産地交付金(複数年契約)... 12,000円/10a
  - 実需者との複数年契約(3年以上に基づいた生産の場合)
- ③** 戦略作物助成... 55,000~105,000円/10a
  - 収量に応じて55,000円~最大105,000円( +150kg以上の場合) ※栃木県の令和元年産飼料用米の平均交付実績額は83,815円